



## キャンプ利用状況 (8月10日現在)



- 宿泊利用者数 延べ815名 \*8/9宿泊分までの累計
- 今後の宿泊利用予定者数

8/10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
88	52	45	45	44	42	77	81	34	52

連携する沿岸ボランティアセンターは、お盆中(8/13~8/16)、受入れ態勢に変更がありますので、注意が必要です。

- 宮古市 休業。ただし、被災地から収集した写真・アルバムの公開・返却受付(宮古市総合福祉センター)に各5名のニーズ
- 山田町 全面休業
- 大槌町 13日~15日は、毎日200名を限度に受入れ。16日は通常営業。写真展示・返却は各5名のニーズ。

## 日赤さんから生活家電等が続々届く

- キャンプには、日本赤十字社さんかます。少しでも、かわボラさんの生るため、キャンプの要請に答えています。

- ・コンテナシャワー増設 2基(8/12)
- ・乾燥機付洗濯機 2台 ・地デジ対応台 ・プロジェクター(スクリーン)
- \*後日予定 ・フライイント3張



ら生活家電等が続々と届いてい活環境等を整えて活動を支援すいただきました。ありがとうございます

- 完成予定) \*既設と併せて5基
- テレビ2台 ・掃除機3台 ・冷蔵庫2付) 1台
- り ・AED3台 ・救急セット6セット

## 豆記者キャンプを取材

- 8月9日夕方、キャンプに宮古3年旭ちゃんの姉妹豆記者が「ち」というテーマで取材にやっィアに宮古をえらんでくれたの光に來たいと思いますか」などら帰って食事の準備中の「かわ生懸命答えていました。



- 夏休みの自由研究に、宮古の支ィアさん100名を取材し、発表したいということでした。

市の小学校6年佐藤光<sup>ひかる</sup>ちゃん、「宮古をたすけてくれる人たてきました。「なぜ、ボランテですか」「宮古が復興したら観7項目にわたる質問に、活動かわボラさん」は、緊張しながら一

援のために活動するボランテ